

# 国土地理院からの最新情報

## 地理院地図3Dの閲覧方法

立体地図を閲覧するには、Internet Explorer 11、Google Chrome、Firefox、Safariをご使用ください。

- ・ 地理院地図を開く(国土地理院HPから)から
- ・ 地図上の任意点でマウスの右ボタンを押す



住所: 北海道札幌市 中央区  
 緯度: 43度1分43.73秒  
 経度: 141度18分7.52秒  
 十進表記: 43.028814, 141.300  
 標高: 245.9m(5m(レーザ))  
 2万5千分1地形図名: 札幌

緯度経度をクリップボードにコピー

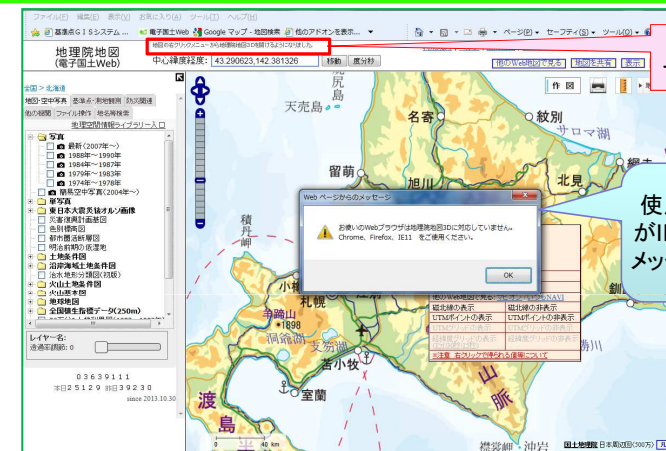
地理院地図3Dで開く 使い方

他のWeb地図で見る: マピオン / いつもNAVI

磁北線の表示	磁北線の非表示
UTMポイントの表示	UTMポイントの非表示
UTMグリッドの表示	UTMグリッドの非表示
経緯度グリッドの表示 (1分30秒15秒)	経緯度グリッドの非表示

※注意 右クリックで得られる値等について

## 地理院地図3D



マウスの右ボタン操作で3D展開を説明を追加

使用PCのWebブラウザがIE8,9,10の場合に注意メッセージが表示されます。



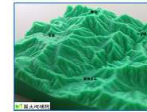
北方四島も立体的(3D)に閲覧できます。

## 地理院地図 3D

日本全国、3Dプリンタで立体模型に

「誰でも簡単に・日本全国どこでも」地理院地図を3次元で見ることができます。3Dプリンターで印刷(または、民間の3Dプリントサービスを利用)することもできます。

3次元の地形図は、地形や地表の状況を直感的に理解しやすく、社会資本の管理や防災業務をはじめ、学校教育等、様々な場面で活用されることが期待されます。

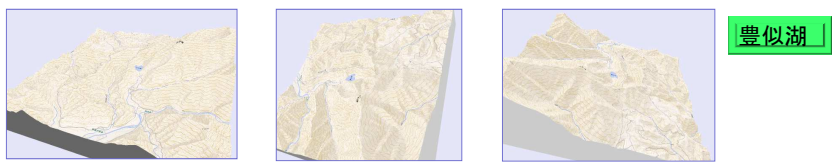




立体地図の表示例(黒部峡谷) フルカラーの立体模型(芦ノ湖) 材料色の立体模型(朝岳)  
(立体地図はここから表示)

※イメージをクリックすると大きな画像が開きます。

3次元でみる

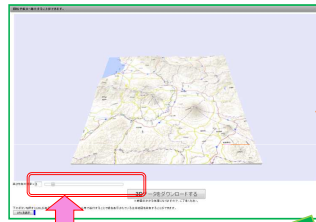


このボタンを押す



● パソコンのブラウザにFirefoxを追加(Internet Explorer11以上は不要)

Firefox起動 → 地理院地図へ → 地理院地図3Dへ → 3次元でみる

ボタンを押す

表示エリアを移動させる。(任意)

高さの倍率を変更しリアルに

クルクルと回転ができる

3Dデータの保存

保存の形式を選択して下さい。

STLファイル	色を付与した3Dデータを3Dプリンター用のデータです	ダウンロード
VRLMファイル	フルカラーの3Dデータを3Dプリンター用のデータです	ダウンロード
WebGL用ファイル	ブラウザでも閲覧可能な形式です(今の画面のファイル)	ダウンロード

最新の空中写真は3Dで閲覧

官公庁HPの地図データを電子国土に、簡単な操作(直営)で変更できるように、新たなプログラムを公開

- 地理院マップシート → 技術資料として(機能を追加)正式公開  
最新Ver.2014.02.10
- 電国クリッパー → 改良して「地理院マップメーカー」へ官公庁及び地方自治体へ公開  
最新Ver.2014.05.07
- 電子国土着せ替えキット → 「地理院マップケース」として官公庁及び地方自治体へ公開  
最新Ver.2014.05.26

・地理院マップシート・地理院マップメーカー・地理院マップケースの3本セットを「地理院地図キット」と称しています。

➢ 日常業務で作成している帳票情報について、位置情報を用いた地図表示(見える化)により、業務の効率化・高度化が図れます。

帳票情報を地図で見たい！  
良い方法はないか？

地理院マップシート  
を使えば簡単！

所在地情報

地理院マップシート (Excelツール)

住所⇄座標値  
双方向の変換が可能です

属性を編集  
例: 大量なデータも置換・削除が可能です

簡単に地図に表示できます

電子国土Webシステム (作図パネル付)

地図上での編集がExcel情報に反映されます

位置を修正できます

ポップアップで属性を確認できます

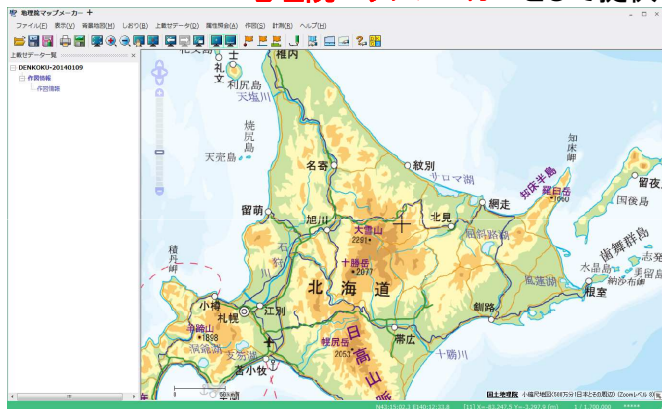
地物の追加/削除が可能です

特別な設備・システムを必要としないため、様々な組織・部署で簡単に情報共有が可能



電国クリッパー

機能の追加など改良を加え、  
地理院マップメーカーとして提供



背景の地図タイルデータは、地理院地図と共有しています。

※ 電国クリッパーは、最新の電子国土基本図バージョン(地理院地図タイル)に対応していないため、**H26.3月末でDLサイトを終了**。

- ・ 作図機能を利用して、地図上にあらたな情報を付加できます。
- ・ 作図データの編集ができます。(面の形を変えることは出来ません)
- ・ CADデータ、Shpファイル、位置座標のないPDFファイル、基盤地図情報GMLファイル等のデータを読み込み、表示ができます。
- ・ 指定した範囲の地図画像データを切り出し、報告書に添付ができます。
- ・ 位置座標付きの画像(デジタルカメラ撮影)を読み込み、撮影場所や方向をアイコンで表示ができます。
- ・ 大判(B0サイズ)までに印刷ができます。(国土地理院と包括協定締結機関限定)例)BLグリッドやUTMグリッドを表示させた地図が出力できます。
- ・ 地図画像のタイルデータ作成ができます。(HPサイトの背景地図として利用)



地理院マップメーカーで読み込み可能なファイル形式

→ 総合インポートメニュー

・ 各機関の地図を利用しているサイトを地理院地図に載せ替えるコンテンツとして開発

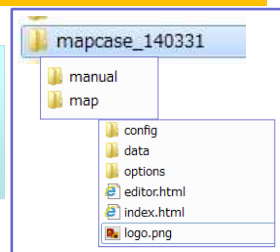
- ・ 地理院地図に各機関独自のデータ(KMLファイル)を重ね合わせ表示が可能。(帳票データをマップシートで位置情報に変換し、KMLファイル出力したデータなど)
- ・ マップメーカーで出力したタイル画像を「共有情報」のタブに追加が可能。
- ・ 地理院地図の機能を利用しながら重ね合わせデータ及びタイル画像を一般公開や内部共有することが可能。

○ 利用する場合

- ・ プログラムのインストール行為なし。
- ・ 地理院のDLサイトから取得したファイルを展開することで、即利用可能。
- ・ Webブラウザ環境 ……InternetExplorer 8,9,10 & FireFox24 & Chrome30

○ 準備するデータ

- ・ 重ね合わせデータ(KMLファイル)
- ・ タイル画像ファイル
- ・ アイコンの画像ファイル(png形式) ……必要に応じて
- ・ タイトル画像ファイル(png形式)



・ mapcaseフォルダをサーバー(内部)に保存

※ manualフォルダはサーバーに不要

Index.htmlで職場内で情報共有  
(ショートカットの作成)



表示させたい情報をチェック

Ver.UPIにより、ファイル名の前にオリジナルアイコンを追加可能

